

決算説明会資料

株式会社ZOZO 2025年3月期 第3四半期



株式会社ZOZO
2025年3月期 第3四半期
決算説明会資料

ハイライト



11月27日から12月1日にかけて実施したブラックフライデーは昨年以上の大きな反響をいただきました！日本国内におけるブラックフライデーの認知が高まった事に追加して、独自に展開した集客施策・販促施策が大きな効果を発揮しました！





25/03期 3Qハイライト

商品取扱高

4,611億円

(前年同期比+8.0% / 進捗率 75.7%)

商品取扱高

(その他商品取扱高を除く)

4,319億円

(前年同期比+8.1% / 進捗率 75.5%)

営業利益

517億円

(前年同期比+13.3% / 進捗率 80.6%)

営業利益率

12.0%

(前年同期比+0.6ポイント)

※営業利益率は営業利益を商品取扱高(その他商品取扱高を除く)で除して算出



連結業績の概要（四半期毎）

（単位：百万円）

	24/03期				25/03期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
商品取扱高	131,920	126,870	168,354	147,227	141,885	137,267	182,018
商品取扱高 <small>（その他商品取扱高を除く）</small>	123,327	118,317	157,851	137,411	132,631	128,193	171,089
前年同期比	6.4%	6.1%	9.2%	6.4%	7.5%	8.3%	8.4%
売上高	45,871	44,345	57,351	49,448	50,387	48,414	62,274
販管費	27,182	28,100	36,332	31,452	31,060	30,477	36,763
前年同期比	4.4%	9.5%	16.0%	-1.4%	14.3%	8.5%	1.2%
対商品取扱高比	22.0%	23.8%	23.0%	22.9%	23.4%	23.8%	21.5%
営業利益	15,862	13,068	16,767	14,381	15,895	14,580	21,285
前年同期比	10.8%	1.3%	-3.8%	22.0%	0.2%	11.6%	26.9%
対商品取扱高比	12.9%	11.0%	10.6%	10.5%	12.0%	11.4%	12.4%

※対商品取扱高比は各指標を商品取扱高（その他商品取扱高を除く）で除した結果を記載しております。

株式会社ZOZO
2025年3月期 第3四半期
決算説明会資料

業績

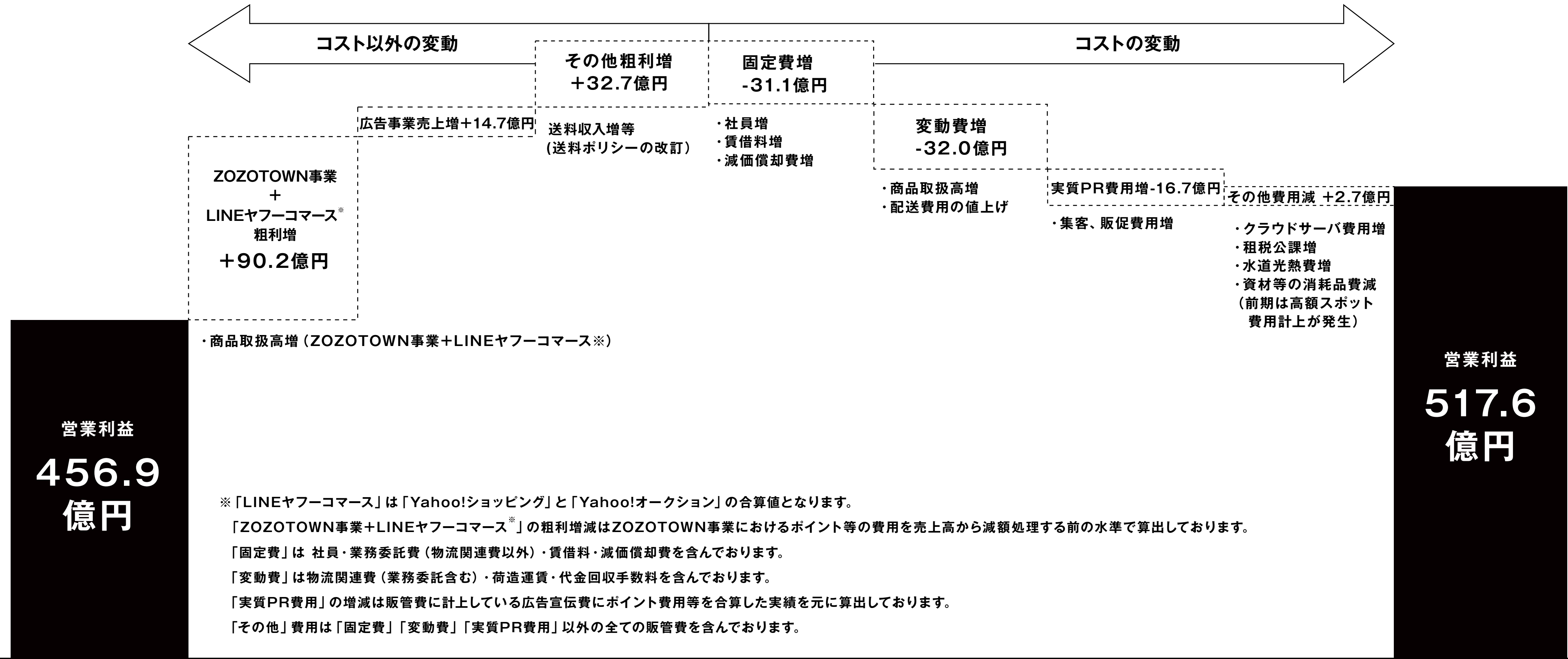


ZOZOは2024年末にMSCI ESGレーティングにおいて初めて最高評価の「AAA」を獲得しました。2020年より専門の部門を立ち上げ、真摯に取り組みを続けて参りました。今後も「AAA」を継続出来るよう、変わらぬ姿勢で取り組みます。





営業利益の増減分析（対前年同期比）



24/03期 3Q

25/03期 3Q



販管費の内訳（期初累計）

（単位：百万円）

	24/03期 3Q		25/03期 3Q		前年同期比	増減要因
	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比	対取扱高比	
人件費	24,541	6.1%	24,514	5.7%	-0.4%	
社員	10,291	2.6%	10,975	2.5%	-0.1%	連結従業員数推移：23年12月末1,718名 → 24年12月末1,740名
物流関連費（業務委託含む）	14,250	3.6%	13,538	3.1%	-0.5%	（前期）在庫保管状況逼迫に伴う作業効率の低下 （今期）在庫保管状況の改善に伴う作業効率の改善・省人化を目的とした設備の導入効果によるコスト減
業務委託費（物流関連費以外）	4,862	1.2%	5,314	1.2%	0.0%	
荷造運賃	25,102	6.3%	28,359	6.6%	0.3%	配送業者からの値上げ要請を受け入れた事によるコスト比率の上昇（2024年4月出荷分～）
代金回収手数料	9,298	2.3%	9,955	2.3%	0.0%	
広告宣伝費	9,419	2.4%	10,058	2.3%	-0.1%	
賃借料	5,418	1.4%	6,354	1.5%	0.1%	物流拠点増加（2023年3月より賃借を開始したZOZOBASEつくば3に係る費用の増加 ならびに2024年4月よりDPLつくば中央を賃借開始）
減価償却費	2,211	0.6%	3,253	0.8%	0.2%	物流拠点増加
のれん償却額	289	0.1%	188	0.0%	-0.1%	
株式報酬費用	191	0.0%	217	0.1%	0.1%	
その他	10,281	2.6%	10,083	2.3%	-0.3%	（前期）大規模物流拠点ZOZOBASEつくば3稼働開始に伴う作業用備品等をスポットで高額計上
販管費	91,614	22.9%	98,301	22.8%	-0.1%	

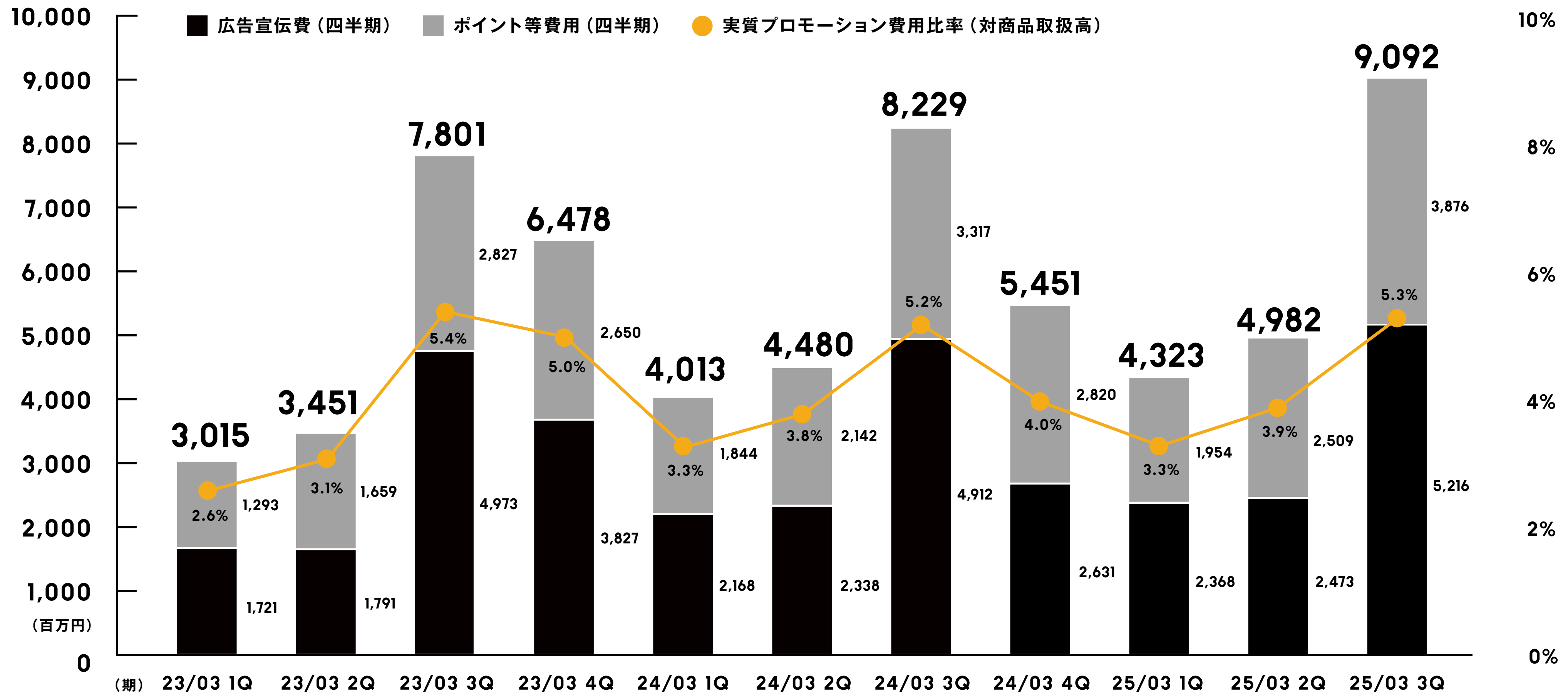
※人件費は役員報酬、賞与、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、賞与引当金繰入額、企業年金掛金費用、外注人件費、倉庫作業の一部費用を含んでおります。なお、項目内の「社員」は役員および社員、「物流関連費」はアルバイト、派遣（外注人件費）および業務委託費のうち物流業務に従事する人員の人件費相当額となります。

※対取扱高比は各費用を商品取扱高（その他商品取扱高を除く）で除して算出しております。

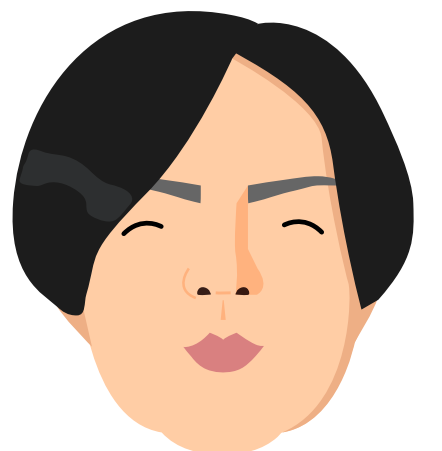


実質プロモーション費用の推移

実質プロモーション費用：広告宣伝費とポイント等費用の合計



前年同期と比較すると、送料無料施策の強化が主なコスト増要因です。ゴルフトーナメントのスポンサーは今期をもって終了となります。



※実質プロモーション費用比率は対象の費用を商品取扱高（その他商品取扱高を除く）で除して算出しております。

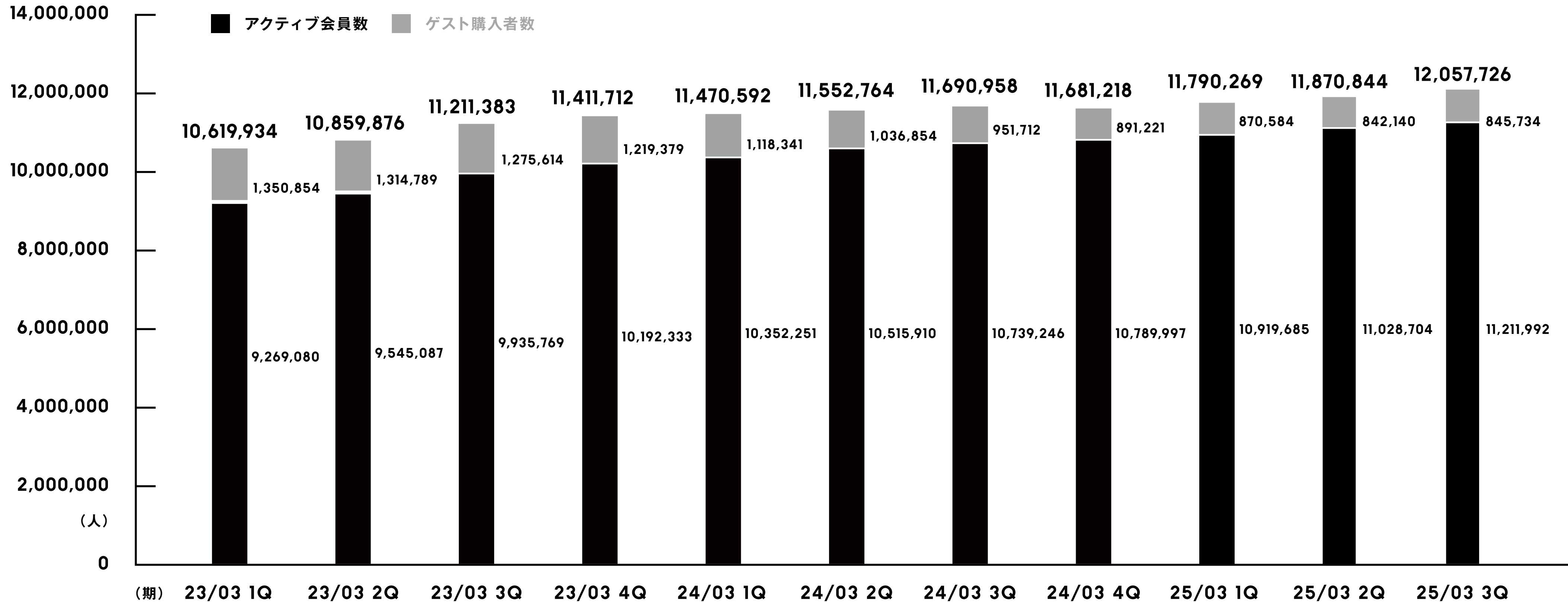


年間購入者数

年間購入者数=過去1年以内に1回以上購入したアクティブ会員数とゲスト購入者数の合計

ゲスト購入者数=過去1年間のゲスト購入件数の合計

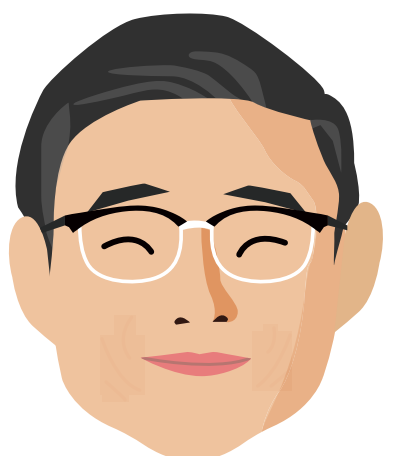
アクティブ会員数=過去1年以内に1回以上購入した会員数



※ ZOZOTOWN事業に限定した実績となります。「LINEヤフーコマース」は含んでおりません。

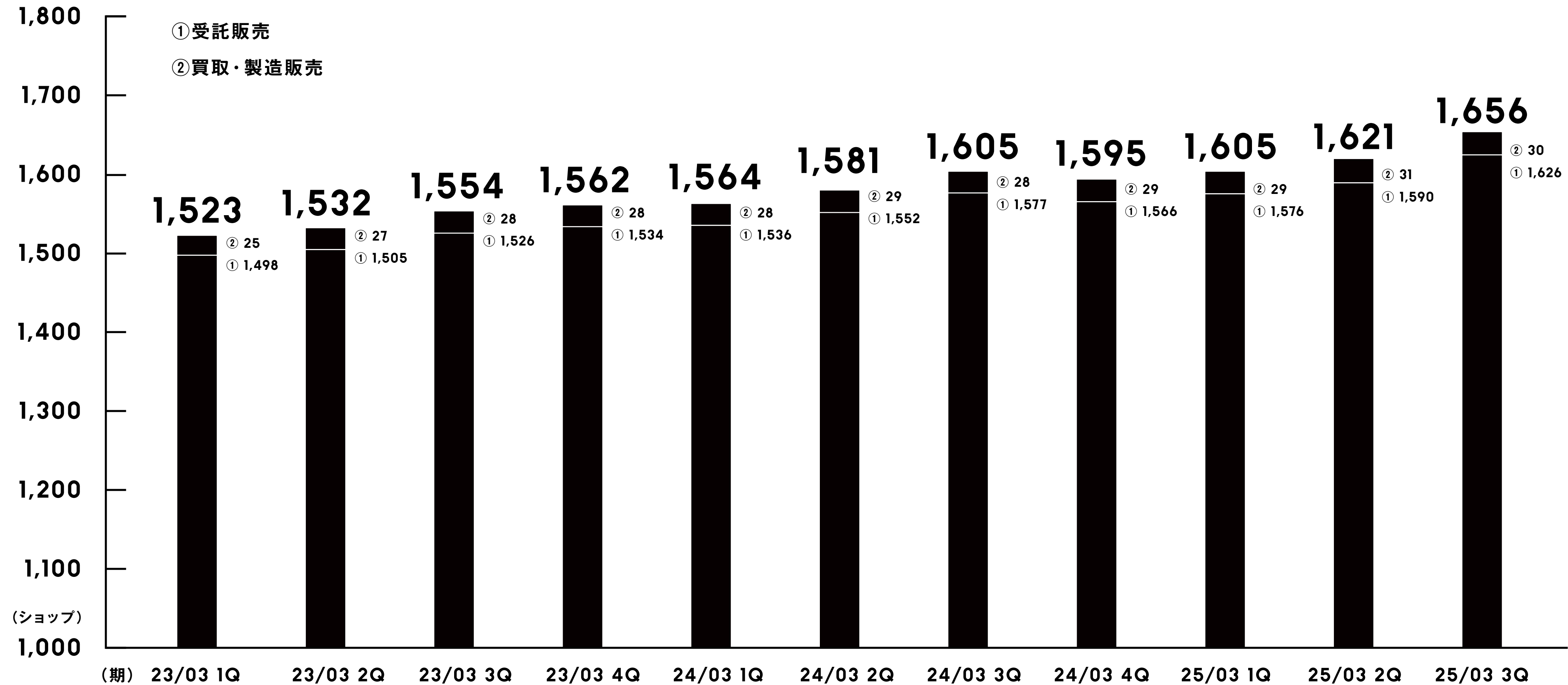
※ 体型計測デバイス「ZOZOSUIT (ゾゾスーツ)」「ZOZOMAT (ゾゾマット)」および「ZOZOGLASS (ゾゾグラス)」のみを購入したユーザーは含んでおりません。

ブラックフライデー等のセールイベントが奏功し、アクティブ会員数をしっかりと増加させることができました。



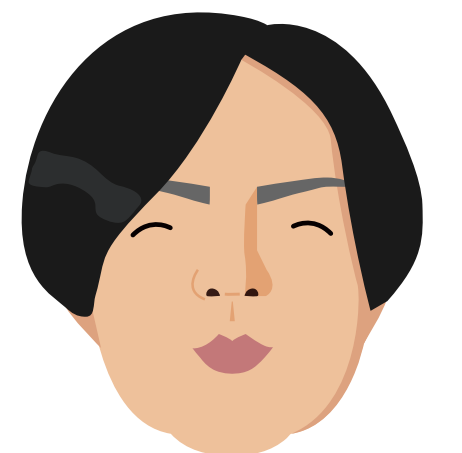


ZOZOTOWN出店ショップ数の推移



※プライベートブランド「ZOZO (ゾゾ)」 「マルチサイズ」はショップ数に含んでおりません。

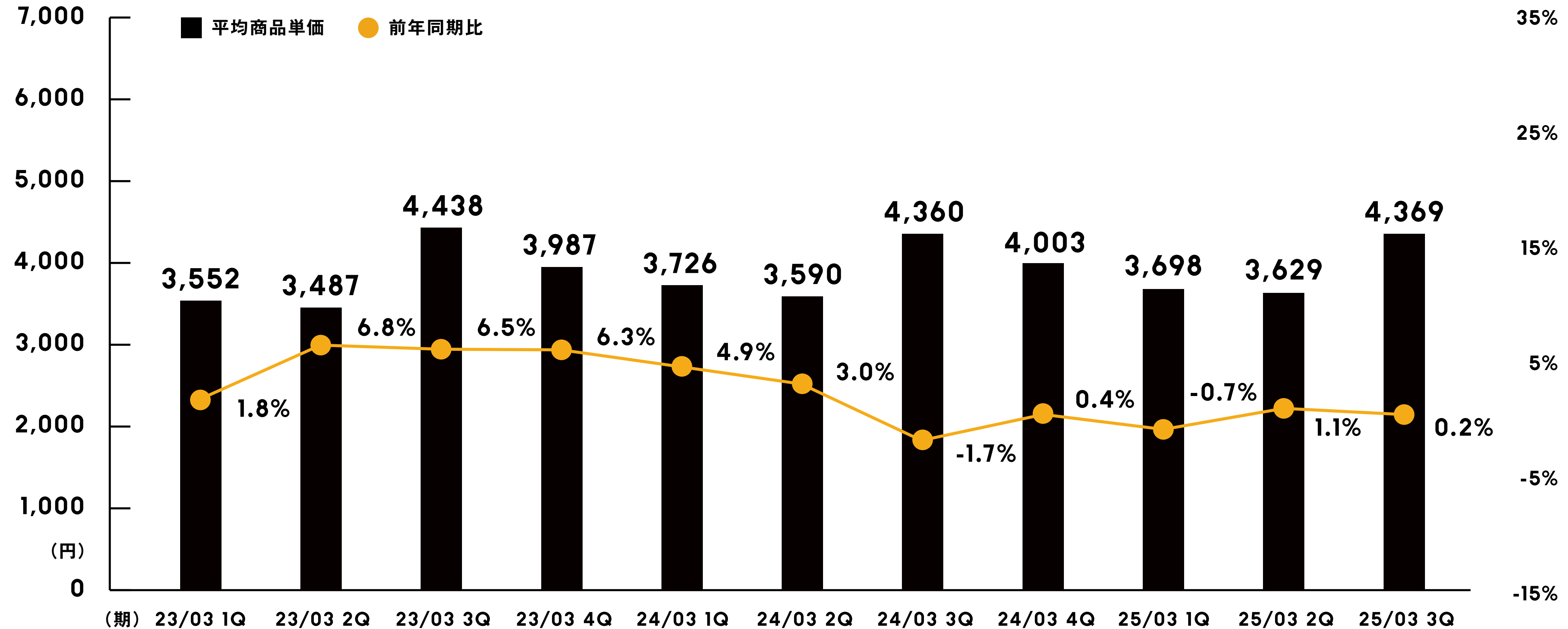
ブランド様の新規誘致は順調に進んでいます。





平均商品単価の推移

平均商品単価はZOZOTOWNの商品取扱高を同期間の出荷枚数で除すことにより算出



入荷ベースでは商品上代の値上げは一巡しましたが、ブランド様のMD戦略の転換により、Tシャツ等の比較的価格が低い商材の構成比が高くなった事で平均上代は2%程度低下しました。一方で、秋の遅れによるセール開始時期の後ろ倒しに伴いセール比率が低下したことで、購入平均商品単価は前期実績と同等となりました。

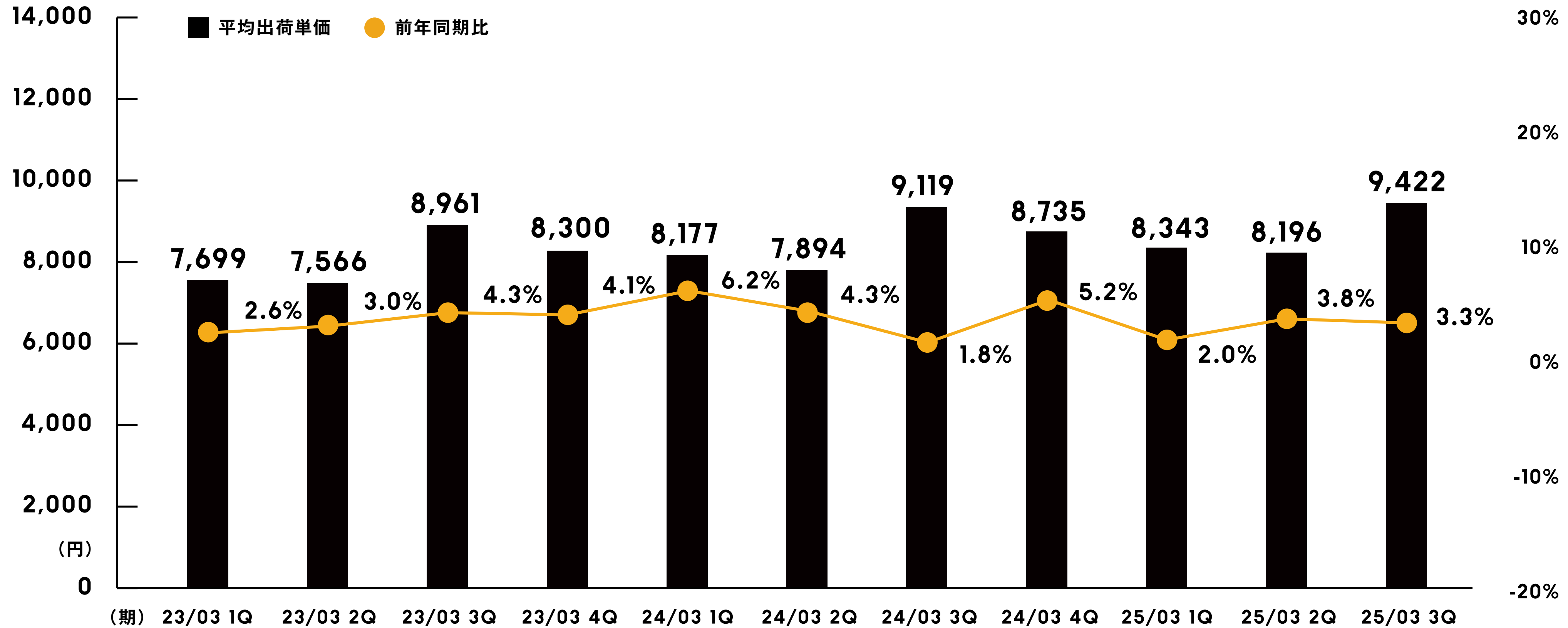


※ ZOZOTOWN事業 (<https://zozo.jp>) に限定した実績となります。「LINEヤフーコマース」は含んでおりません。
 ※ 「LINEヤフーコマース」は「Yahoo!ショッピング」と「Yahoo!オークション」の合算値となります。
 ※ 体型計測デバイス「ZOZOSUIT (ゾゾスーツ)」「ZOZOMAT (ゾゾマット)」および「ZOZOGLASS (ゾゾグラス)」のみを購入したユーザーは含んでおりません。



平均出荷単価の推移

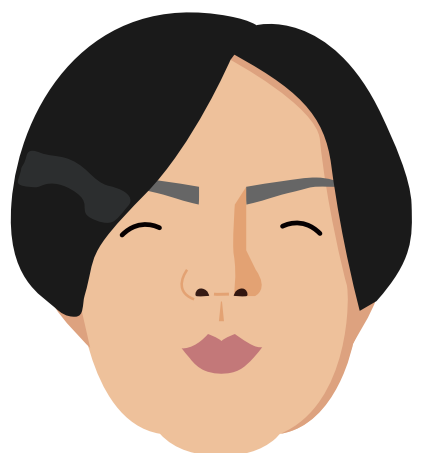
平均出荷単価はZOZOTOWNの商品取扱高を同期間の出荷件数で除すことにより算出



※ ZOZOTOWN事業に限定した実績となります。「LINEヤフーコマース」は含んでおりません。

※ 体型計測デバイス「ZOSUIT (ゾズスーツ)」「ZOOMAT (ゾゾマット)」および「ZOZOGLASS (ゾゾグラス)」のみを購入したユーザーは含んでおりません。

お客様から好評を頂いている1万2千円以上の
 お買い物で送料無料となる施策の実施回数が増加した
 結果、出荷単価の増加が続いています。

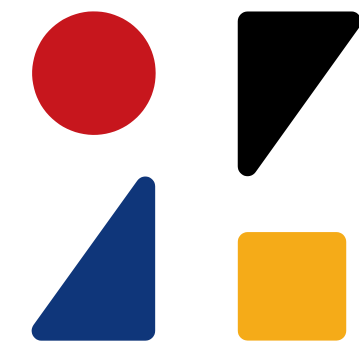




25/03期 通期連結業績予想

	25/03期計画	成長率(%)
商品取扱高	6,092億円	6.1%
商品取扱高 (その他商品取扱高を除く)	5,722億円	6.6%
売上高	2,144億円	8.8%
営業利益	642億円	6.9%
営業利益率	11.2%	-
経常利益	642億円	7.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	452億円	1.9%
1株当たり当期純利益	152円21銭	-
1株当たり配当金(予定)	107円	-

※営業利益率は営業利益を商品取扱高(その他商品取扱高を除く)で除して算出しております。



ZOZO